

第19回議会報告会議事録（要約）

と き	令和元年 11月9日（土） 19時～21時
と ころ	社公民館 2階 研修室
テ ー マ	地域の課題 : 公共交通 子育て支援 小中一貫校
参加者数	14 名
出席議員15名	<ul style="list-style-type: none"> ・北原 豊 ・古跡 和夫 ・石井 雅彦 ・藤尾 潔 ・別府 みどり ・大畑 一千代 ・岸本 眞知子 ・山本 通廣 ・鷹尾 直人 ・高瀬 俊介 ・小川 忠市 ・井上 茂和 ・廣畑 貞一 ・長谷川 幹雄 ・小紫 泰良
総記録者	大畑一千代

	<p>【概況】 穏やかな雰囲気の中、意見交換ができた。</p>
--	-------------------------------------

発言種別	番号	回答（意見も含む）
【Aグループ】		
質問	①	東条地域小中一貫校の補正額がマイナス12億円とはどういうことか。
回答	①	入札が不調に終わり、今年入札しても間に合わないので、今年度できる分だけ分離施工し、来年度に予算を送った12億円分である。
質問	②	加東アート館とはどんなものか。
回答	②	トリックアート館で、平面の絵を立体的に見せるもので、地方創生交付金を使い、旧滝野庁舎を観光の軸にするというもの。
質問	③	旧の滝野庁舎の利用状況はどうなっているのか。
回答	③	3階は北播磨消防の指令台として、あと約5年使用する予定。その後、いろいろな活用をする。
質問	④	旧の東条庁舎の利用状況はどうなっているのか。
回答	④	一番東の建物を増築し、加東消防署東条分署として使用し、耐震化されていなかった建物は取り壊す。

質問	⑤	社高校前のこども園は市全体のこども園か。少子化でもあるので、大きいものをつくるのではなく、長期ビジョンが必要では。
回答	⑤	全体のこども園ではない。10年間の『子ども子育て支援計画』に基づいて推進している。
質問	⑥	通勤時間帯の嬉野周辺地域で交通渋滞が生じている。こども園や社高校前、国道372号などの道路を4車線にする予定はないのか。
回答	⑥	予定はなく、交通の流れを把握して、4車線や別ルートで解消を考えていくことが必要だと思う。
質問	⑦	空家を活用するなど市街化調整区域でも、もっと他地区の方が簡単に移住できるようにならないのか。
回答	⑦	空き家を少し改造する程度なら可能だが、建築確認申請が必要な大規模改造や新築は、特別指定区域制度によらないとできない。ただし、この制度でも加東市においては新規移住はできない。
質問	⑧	今田町近くの国道372号沿いにある、上鴨川の別荘に住んでいる方はあるのか。
回答	⑧	2軒は確実に住んでいる方がおられる。しかし、しっかりとした道路が整備されていないので、荒れている。
意見	⑨	ほ場整備されていない田が耕作放棄地になっている。後継者や担い手がいない。また村がまとまらない。
回答	⑨	現実性のある人・農地プラン策定が必要であるし、もち麦も定着するまで、市の支援が必要。
質問	⑩	行政視察でどのような印象を持たれたか。
回答	⑩	尾道市を視察したが人口減少は進んでいる。鳥獣害対策は関係機関で協議会を設置し主体的にしっかり取り組んでいる。また、みつぎ病院は昭和50年ごろから福祉・保健との連携、一体化を目指しており、大規模な保健・介護施設を整備するなど、周辺市町も圏域とする中心的な施設となっている。
【Bグループ】		
質問	①	東条地域小中一貫校について、「百年に一度起こると想定する降雨量については、建設地の想定浸水高は81.23m未満であるため……」と書いてあるが、「想定浸水高81.23m」とはどういうことか。
回答	①	「地盤高、標高」と聞いている。
意見	②	浸水する場所に避難所をつくっても、寄り付きできる道路も浸水しているので、避難所にはならないのではないか。
回答	②	浸水するまでに避難を呼びかけるので問題はない、と理事者は言っている。
意見	③	加東市は、「安心・安全のまちづくりを目指す」ならば、一時避難所が使えないときに次にどこに避難すればよいかといった周知をすべきである。また、民間の施設も避難所として活用できるよう、協力要請をすべきである。
回答	③	滝野地域でも民間施設の避難所としての活用について意見が出された。「民間施設の避難所としての活用と、一時避難所が浸水等で利用できない地域は次にどこに行けばよいかを市民に周知すべき」については、理事者側に伝える。

意見	④	市民病院について、「再編が必要」と報道されたが、市民が期待する病院は「市民の命を守ってくれること。つまり、急性期に受け入れができること。」である。税金を投入して運営・経営しているのだから、できないなら、継続について考えるべきである。また、税金を使うのを節約して、節約分を老人福祉施策に活用すべきである。
回答	④	課題として受け入れさせていただき、議会として議論していく。
意見	⑤	公共交通について、市民病院の経営対策として巡回バスを走らせ、市民を市民病院に運ぶことを考えるべきである。また、東条地域小中一貫校に導入するスクールバスの活用をすべきと提案したが、そういう契約はしないとの回答だった。自主運行バスは、路線バスの仕組みで運行している。生活福祉の分野での運行をすべきである。
回答	⑤	市民の方が利用しやすいバス運行になるように議会として議論していく。
【Cグループ】		
質問	①	病院事業への補助金について教えてほしい。
回答	①	市の一般会計からの補助金は約1億4,000万円、他にルール内の補助金として約4億円となっている。
要望	②	3～4年前に市内のハザードマップを全戸配布してもらったが、それ以来新しいハザードマップをもらっていないので示してほしい。
回答	②	議会に対応する。
質問	③	鳥獣被害対策、今年はイノシシの被害が多い。田のあぜを荒らすが、農業共済の方で補助してもらえないものはないのだろうか。
回答	③	これに関しての特別な対策はないように思う。市の一般の補助申請（3割以内の補助）か、多面的機能支払い交付金を使えるならそちらの方がいいのでは。
要望	④	人・農地プランを実質化するようにと法律が変わったが、いまだに形式的な感じである。市が横のつながりを密にしたしくみ作りをして、各集落に働きかけてほしい。
回答	④	ご意見として伺っておく。
【Dグループ】		
質問	①	地域共生社会支援について現状はどうなっているのか。
回答	①	地域単位で高齢者生活支援協議会から地域単位で生活支援体の組織づくりを推進し、取り組んでいる。
意見	②	議会・議員活動がミクロ的になっている。もっと加東市の未来を見据えてマクロ的な視野で提案や条例を制定していく活動をするべきである。
回答	②	議会日程の関係で十分に伝えられていないが、一般質問や委員会活動で論議を重ねている。今後の議会・議員活動にご意見を活かしていく。
要望	③	神姫バス社車庫前（旧社営業所）の駐輪場のマナーが悪すぎる。
回答	③	議会に対応する。
質問	④	「公共交通について」現在、加東市は自主運行バスを導入しているが、コミュニティバスやデマンドバス方式を導入しないのか。
回答	④	議会としてもデマンドバスの導入について視察をしてきた。現時点では自主運行バスを導入しているが、今後はICT活用世代等も捉え、議会として注視していく。